

令和7年第3回（9月）泉崎村議会定例会報告書

1	会 期	令和7年9月4日（木）～9月12日（金）	9日間
2	議 案 等	認定	5件
		報告	3件
		議案	12件
3	一 般 質 問	令和7年9月9日（火）	6名
4	請 願 ・ 陳 情	請願書	なし
		陳情書	なし

◎ 議案等の審議及び概要は次のとおりです。

【認定第1号】 令和6年度泉崎村歳入歳出決算の認定について

- （承認）
- ◇一般会計
歳入総額43億4762万1016円、歳出総額39億753万3783円、繰越明許費繰越額8101万円、実質収支3億5907万7233円の黒字決算となるものです。
 - ◇国民健康保険特別会計
歳入総額6億8645万9607円、歳出総額6億3555万5241円で、実質収支5090万4366円の黒字決算となるものです。
 - ◇後期高齢者医療特別会計
歳入総額8378万2401円、歳出総額7959万7143円で、実質収支418万5258円の黒字決算となるものです。
 - ◇介護保険特別会計
歳入総額7億6036万400円、歳出総額6億4596万7238円で、実質収支1億1439万9162円の黒字決算となるものです。

【認定第2号】 令和6年度泉崎村水道事業会計決算の認定について

- （承認）
- ◇収益的収入1億8841万1632円、収益的支出1億7210万8748円、資本的収入0円、資本的支出3313万272円であり、損益計算においては1630万2884円の純利益となるものです。

【認定第3号】 令和6年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計決算の認定について

- （承認）
- ◇収益的収入2億4720万4045円、収益的支出2億2336万7331円、資本的収入0円、資本的支出6720万8359円であり、損益計算においては2383万6714円の純利益となるものです。

【認定第4号】 令和6年度泉崎村工業用地造成事業会計決算の認定について

- （承認）
- ◇収益的収入238万円、収益的支出207万9961円、資本的収入0円、資本的支出0円であり、損益計算においては30万39円の純利益となるものです。
-

【認定第5号】 令和6年度泉崎村住宅用地造成事業会計決算の認定について

(承認) ◇収益的収入2665万7290円、収益的支出6179万8333円、資本的収入0円、資本的支出1160万543円であり、損益計算においては3514万1043円の純損失となるものです。

【報告第4号】 令和6年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について

(受理) ◇地方公共団体の財政の健全化に関する法律第3条及び第22条の規定により、令和6年度決算に基づく健全化判断比率等の状況について報告を受けたものです。
※実質公債比率は6.4%【3カ年平均】

【報告第5号】 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件

(受理) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、泉崎観光株式会社の第36期の経営状況の報告を受けたものです。

【報告第6号】 村が資本金を出資している法人の経営状況に係る書類提出の件

(受理) ◇地方自治法第243条の3第2項の規定に基づき、株式会社さつきの里の第7期の経営状況の報告を受けたものです。

【議案第31号】 泉崎村情報通信技術を活用した行政の推進に関する条例

(原案可決) ◇根拠条例等において書面により行うこととされている行政手続について、情報通信技術を利用してオンラインで行うための共通的な事項を定めることにより、住民・事業者の利便性の向上及び行政運営の効率化を図るための条例制定するものです。

【議案第32号】 職員の育児休業等に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇地方公務員の育児休業等に関する法律の一部改正に伴い、育児部分休業制度及び子育て支援時間制度を拡充するため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第33号】 泉崎村職員の勤務時間、休暇等に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇地方公務員の育児休業等に関する法律及び育児休業、介護休業等育児又は家族介護を行う労働者の福祉に関する法律の一部改正に伴い、仕事と育児に係る両立支援制度の周知及び措置を任命権者に義務付けるため、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第34号】 泉崎村議会議員及び泉崎村長の選挙における選挙運動の公費負担に関する条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇最近における物価の変動等を考慮し、選挙等の円滑な執行を図るため、公職選挙法施行令の改正に伴い、泉崎村議会議員及び泉崎村長の選挙における選挙運動の公費負担について、本条例の所要の改正を行うものです。

【議案第35号】 泉崎村手数料条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇住民票謄本の様式が世帯連記式となることに伴い、住民票の写しに関する交付手数料を変更するため、条例の一部を改正するものです。

【議案第36号】 泉崎カントリーヴィレッジ・ターミナル設置条例の一部を改正する条例

(原案可決) ◇現行条例を管理所有権に合わせて整理し、料金体系や維持管理の体制及びサービスの提供など、施設運営の柔軟な対応を図るため、本条例の必要の改正を行うものです。

【議案第37号】 令和7年度泉崎村一般会計補正予算(第2号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ1億2793万円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ44億1010万2千円とするものです。

【議案第38号】 令和7年度泉崎村国民健康保険特別会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ3447万7千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ7億3575万7千円とするものです。

【議案第39号】 令和7年度泉崎村後期高齢者医療特別会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ384万円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ8373万8千円とするものです。

【議案第40号】 令和7年度泉崎村介護保険特別会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇歳入歳出それぞれ1億1540万9千円を増額し、歳入歳出の予算の総額を歳入歳出それぞれ8億192万円とするものです。

【議案第41号】 令和7年度泉崎村農業集落排水・汚水処理事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇収益的収入及び支出の予定額について、修繕工事等を行うため、営業外収益を290万円増額し1億6247万2千円とし、営業費用を290万円増額し2億2603万3千円とするものです。

【議案第42号】 令和7年度泉崎村住宅用地造成事業会計補正予算(第1号)

(原案可決) ◇収益的収入及び支出の予定額について、職員の給与費不足のため、208万9千円をそれぞれ増額補正するものであります。

(以上)

令和7年 第3回（9月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
I	白石正雄議員	1. 農政転換コメ増産について	消費者米価の高騰により、農業政策の転換が要求される状況になり、政府は8月5日、ようやく減反政策からコメの増産に政策の大転換を行った。しかし、コメ増産対策として新たに打ち出された施策は無かったように思う。これまでの政策だけでは、米不足が継続すると思うが見解を伺う。 ①村民に対する消費者米価対策 ②生産者に対するコメ増産対策
		2. 食の安全について	8月3日に防災センターで開催された「輸入食品の安全」講演会で、輸入農産物や冷凍食品、超加工食品、食品添加物などの、人体への悪影響が指摘されている。輸入食品の規制が先進国と比べて弱い日本で、利用食品に対する規制などは泉崎村としてどのように行われているか。 ①学校給食や保育所における輸入農産物や輸入冷凍食品、超加工食品の利用割合。
		3. 自治体運営の民営化について	7月27日に開催された全国自治体問題研究所主催の第67回自治体学校分科会で、自治体民営化について研究してきた弁護士の報告が行われ、「公共部門の民営化は百害あって一利なし」との報告が行われている。民営化は利益配当や役員報酬が新たに必要となり、人件費削減で非正規雇用の増加や住民サービスの低下をもたらすと考えられるが、泉崎村における児童クラブの民営化についてもそうした懸念はないのか見解を伺う。
		4. 学校給食センター建設について	給食センター敷地を購入し、排水路工事も始まる状況になっているが、この敷地については他の目的に活用することとして、自校方式の学校給食に方針大転換する決意はないか。あらためて食育教育や地域連携、福祉、防災、食の安全、将来にわたる経費、児童生徒の減少などとの関連を考えた時に、センター方式よりも自校方式が優れていることは明らかであり、将来に悔いを残すやり方は改めるべきであると考えが見解を伺う。
		5. ゴミ収集所設置について	集落内にあるゴミ収集所は各自治会や集落で管理されていると考えているが、運営に当たって組織内以外の居住住民に対しては、ゴミの持ち込みを禁止したり、新たな負担を強いるなどの動きもあると聞いている。村民の間のトラブルを回避するためにも、ゴミ収集場所の設置や改修などについて、今後は泉崎村がその責任を果たしていく必要があるのではないか。 ①村内ゴミ収集所の場所及び箇所数と運営状況
		6. 猛暑対策について	8月7日、政府は首相官邸で熱中症対策推進会議を開き、熱中症対策の強化を関係省庁に指示している。避難所となる学校体育館や民生委員と連携した高齢者への呼びかけなど、石破首相は「できることはすべて実行して欲しい」と述べている。泉崎村としてこれまで猛暑にどう対応し、今後はどう対応するのか。 ①学校エアコンの稼働状況 ②体育館に対する設置状況 ③村内家庭に対する支援の現状と対策

令和7年 第3回（9月） 泉崎村議会定例会通告質問一覧表

番号	質問者	質問事項	質問要旨
2	円谷亮一議員	1. 企業版ふるさと納税について	平成28年度から始まった企業版ふるさと納税は、寄付額・寄付企業数ともに年々増加しており、地方創生の取り組みの中でも重要な施策の一つとなっている。本村においても、この制度を有効活用すべきと考えるが、村の見解を伺う。
		2. 認知症の予防について	現在、日本においては、高齢者人口の増加に伴い、認知症有病者数も増え続けており、認知症施策のさらなる推進が急務となっている。本村における認知症予防の取り組みについて伺う。
		3. ナラ枯れについて	現在、福島県内でナラ枯れが急増しており、景観や森林機能に影響を及ぼす恐れがあると言われている。本村におけるナラ枯れの現状と対策について伺う。
3	加藤恵子議員	1. ボランティア活動をしている方について	村では功労者への表彰、敬老会では75歳以上の招待者、米寿対象者、金婚対象者へ記念品や慶賀状などが贈られています。祭りや伝統行事の支援、ボランティア活動、清掃活動、環境保全活動など、地域貢献活動を行っている方が年齢を問わず、村内にたくさんいらっしゃいます。そういう方へ、功労賞や敬老会の中に組み込んで表彰していただけないか伺います。
4	鈴木保仁議員	1. ガソリン税暫定税率廃止に伴う財政への影響について	1. 暫定税率が廃止された場合、どのような影響が予測されるのか伺う。
			2. 暫定税率廃止後の減収分の対応は考えているのか伺う。
		2. 泉崎村空き家対策について	1. 泉崎村空き家バンク登録状況を伺う。
			2. 村にある空き家数を把握しているのか伺う。
			3. 空き家に対する対策を伺う。
5	木野内 悟議員	1. 農業振興について	1. 国は令和の米騒動を重く受け止め、米増産の考えを示し、それに伴い、生産者側には持続可能な米生産をお願いされます。一方で令和8年産以降、増産の影響で米価に不安視する生産者も多くみられます。我が村にとっても同じですが見解を伺います。
			2. 昨年来、地域計画が進められ地権者、耕作者の意向を踏まえた計画が完了となっていると思いますが、10年後の田、畑の耕作者（担い手）は現在と比較して、どの位の方が従事していると村は予測しているのか伺います。
			3. 村全体の約4割が田、畑であり、米は増産を示され、畑は今後現状維持すら容易ではないことを踏まえ、持続可能な農業生産をどの様に考えているのか伺います。
			4. 村のふるさと納税返礼品をもっと多くの農産物（米、野菜類）など、又、泉崎村と言ったら「そば」と思われる位、浸透してきたと思うので、そばを乾麺化し、返礼品に加えてみてはと思うが村の見解を伺います。
6	安藤 茜議員	1. 生理用品について	1. 村内小学校、中学校の女子トイレの生理用品設置について伺います。
			2. 村内における公共施設内の女子トイレの生理用品設置について伺います。